

◎学習・教育目標

必修科目

選択科目

科目群の学習・教育目標

1年次

2年次

前期

後期

前期

後期

基礎科目  
我々の生活を身近な問題からグローバルなテーマまで多角的に理解し、短期大学士として必要な基礎学力を養成する。

歴史と文化

くらしと色彩

人間と心理

くらしと憲法

現在社会と経済

くらしと統計

くらしと現代科学

情報社会とくらし

生活と社会

くらしと英会話

ことばと文化

健康とスポーツ

データサイエンス

専門科目（社会的環境に係る科目）  
家庭生活に対して、大きな影響を与える社会のさまざまな現象を科学的に理解するため、衣食住に関する基本的なことから学修し、さらにそれを取り巻く社会的環境について科学的に学修する。

生活科学概論

生活環境論

コンピュータ I

コンピュータ II

臨床心理学

人間関係

マーケティング

家庭経営学

住居学

育児学

被服学及び実習

社会福祉論

オフィスワーク

医療経営学

家庭の医学

生活活動論

公衆衛生学

公衆栄養学概論

食品学

食品学実験 I

食品学実験 II

食品加工学

食品衛生学

食品衛生学実験

「社会生活と健康」「人体の構造と機能」「食品と衛生」「栄養と健康」「栄養の指導」「給食の運営」に関する分野の科目、及びそれら相互の関係に関する科目を学修し、食物・栄養の専門知識・技術を修得する。

専門科目（食物・栄養に係る科目）

専門科目（統合・実践科目）

基礎科目と専門科目に関する学修を統合し、社会で実践的に活用できるよう学修する。

